入善町報

発行所 入善町役場
編集発行 責任者 竹内栄治
印刷所 池原印刷所
定価 1部 5円

野中小学校 この冬は新校舎で授業

此春の合併以来、内外の関心が深かった野中小学校問題は、さきの区長会の決議や地元の赤誠ある熱意に応え、ここに新築と大きく踏みきられ、三学期より寺小屋教室に別かれを告げることになった。
校舎の新築により野中地区の「夜明け前」が終り、静かな明るい日が来ることが期待される。

十九回町議会 定例会 議案13件 請願6件を議決

第十九回町議会定例会は九月十日招集され、同日午前中は全員協議会午后一時から本会議が開設された。

本会議では提案された野中小学校新築の件など十三件は原案どおり可決、請願六件は各々採決と決定、同日午后五時三十分閉会した。議決並びに採決された案件は次のとおり

◇財政再建計画一部変更
◇三四年度第二回追加更正予算（別表のとおり）
◇国保第一回追加更正
◇町立野中小学校舎新築
・構造＝木造二階建瓦葺
・延坪数＝二二九、七五坪
校舎 一二〇、〇〇坪
講堂 一〇九、七五坪
（別記見取図のとおり）
◇土地買収に関する件
・公任西町団地の敷地
坪数＝四六八、八〇坪
価格＝四七五、七〇〇円
◇町職員の給与に関する条例中一部改正の件
地方公務員の給料改訂に伴い給料表の改正
町立小摺戸診療所増築
・薬局の新設に伴う増築
坪数＝五坪
◇舟見仲町通り舗装準備工事の件
・舟見仲町通り県道の舗装に伴う路肩工事
延長＝一四〇米
◇工事請負契約締結の件
・野中分団消防用機械器具置場新設工事
・舟見仲町通り舗装準備工事
（契約額二〇〇、〇〇〇円 内島組と契約）
◇寄附採納の件
・飯野中学特別教室増築用地＝八〇、八一坪（見積価格二四六、一七五）
飯野中学PTA代表 会長 細田清之助
・野中地区消防施設として二馬力サイレン一台
・野中小学校新築費の一部として
。金参拾万円也 中沢 金山 浅吉
。金拾五万円也 中沢 金森常太郎
。金五万円也 中沢 稲村 政治
◇講堂改装改築の請願書
小摺戸小学校下代表 伊林 啓外十六名
◇用水改修の請願書
小摺戸土地改良区理事長 松原栄蔵外三名
◇入善中学校特別、普通教室増架に関する請願書
入善中学校PTA会長 桐本他喜男外一五名
◇横山地先船揚斜路災害復旧に関する請願書
横山地区代表 尾山春太郎他一名
◇下水道事業助成に関する請願書
芦崎部落代表 木原清松外一一名
◇県道福島生地停車場線拡張改良工事の請願書
（請願者前記に同じ）

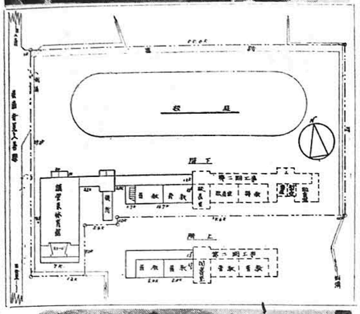


写真 上は寺小屋授業　中は野中小学校見取図
下は地区民による整地の労力奉仕

教委に瀧本菊平氏を再選

9月29日 第二十回町議会臨時会

議案、請願書は次のとおり
◇町教育委員会の委員の任命に関し同意を求む件
◇工事請負契約締結の件
・野中小学校新築工事（七百万円、柴垣組）
◇寄附採納の件
・入善小学校暖房用ストーブ21台 入善小学校父母教師会長田中正男
◇上青中学増築方請願書
◇飯野小学校舎補修に関する請願書
◇飯野小中学校給食室施設整備に関する請願書
なお本会議の終了後、岩場議員の発議により新湊市の台風被害に見舞金を、議員一同で贈ることが申し合わされた。

34年度第2回追加更正予算

<収　入>	円	<支　出>	円
地方交付税	4.803,000	役場費	899,000
負担金交付金	624,000	消防費	400.500
国庫支出金	1,989,000	土木費	1,228.000
(野小補助	1.078.000)	教育費	7,785,500
県支出金	343.000	(野小工事請負費	6.900,000)
寄附金	1,851.000	社会及び労働施設費	1.432.000
(野小新築寄附	850,000)	産業経済費	1,363,000
雑収入	954,000	財産費	△209,000
町債	3.000.000	諸支出金	145.000
	(野小起債)		
計	13.044.000	計	13.044,000

耕地よりも6米高い河床

国・県・関電に防止対策を陳情

砂流問題

黒部川の水は清冽なるを以て天下に宣伝され、住民の誇りとしてきた。

しかるに、近年この河川に土砂の流入激しく、年々増加の一途を辿り特に本年は春以来殆んど河水の澄んだ日が無く、昔の面影は全然見られなくなった。

この流砂によって、用水路や水田水口・水溜はいつ時の中に埋り、これの取除きに農民は一方ならぬ苦労をし、又一般家庭に於いても洗濯が出来なくなり、その上、黒部川の河床は急激に上昇し、現在堆積砂量は平坦部で四〇〇万立方米と推測され、堤内河床面は耕地より平均六米も高くなっており、僅かの出水に対しても忽ち決壊箇所が続出する現状である。

これ等流砂の原因にはいろいろあると思われるが、前年来関西電力KKで着工した黒四発電工事に伴う残土処理の不完全と上流渓谷の大崩壊とが最も大きな原因となっていることは論を俟たない。

町に於いては、昨年もこれ等による被害が大きかったため、関電並びに関係当局に対し善処方を要望したが、今年は前年を上廻る被害を蒙むりつつあるため、このほど、再び関係市町と共に建設省・県並びに関電に対し、早急に土砂の流出防止方を陳情要望した。

堅牢で優美、廉価でスマート。富山県の現勢、市町村の現況、現代人の要求する国際常識、社会知識、日常便覧などすべてが網羅されている。内容は次のとおり
◇日記編　昭和35年七曜表及略歴・各月行事こよみ 観光行事・過去10年の天気表示・格言
◇名簿編　中央主要官庁・県内官公庁名覧・国会議員県会議員市町村長名簿・富山県庁機構
1960年版　県民手帳（60円）
◇生活編　日本国憲法・国連憲章・国連機構図・日常便覧（栄養・応急手当）当用漢字・現代かなづかい・郵便料金表・金利表
◇資料編　県の沿革位置地勢・市町村合併沿革・県市町村及他都道府県の現勢（人口・土地・気象・産業・教育）国際要覧・総合開発計画
◇附録　県の行政区画と観光図・富山県民の歌 ダイヤメモ・住所録・忘備録
◇申込先　役場総務課に早めに申し込んで下さい。

1日（木）　赤い羽根募金運動（12月31日）
　　　　　統計記念日
4日（土）　里親デー
10日（土）　眼の愛護デー
14日（水）　鉄道記念日秋まつり
16日（金）　国体旗旗リレー
　～25日　全国交通安全週間
17日（土）　町民相撲大会
23日（金）　電気通信記念日
25日（日）　県護国神社秋季礼大祭
　　　　　結核予防週間（末日まで）
26日（月）　読書週間（11月9日まで）
31日（土）　町県民税納期限

入善町風土記

……第62回……

愛本橋と舟見宿

竹内慎一郎

野中の今江へ加賀から移民した明暦二年当時の藩主五代前田綱紀は当時まだ十四才で江戸邸に住み、祖父の利常（六四才）が小松城に在って後見として政務を見ていた。父の四代藩主光高は将軍家光の甥に当り、母は水戸光圀の姉で家光の養女として光高に嫁いだ。綱紀三才の年父光高は三十一才で江戸邸で死に、十四才の年明暦二年母が三十一才で死去した。次いで十六才の年に後見の祖父利常が死んだ。

綱紀は英まいで学問を好み、知、仁、勇兼備、加賀藩中興の名君とうたわれ、藩主たること七十九年、藩政の最盛時代を築いた。

寛文元年（二九八年前）十九才ではじめて江戸から加賀へ入国したが、このとき親不知から泊宿を経て入善街道をたどり、黒部四十八ヶ瀬をわたった。

当時の黒部川は本流がいくつかにわかれ、古黒部に一大支流があり、西へ流れた支流は小摺戸でわかれて一は東狐側、一は沓掛側を流れ、この間一面の川原となっていたようである。尚この三大支流の間に多くの小支流があって、何れも橋なく、川越人足によって激流を越し、毎年多くの水死人を出していた。

綱紀はききしにまさる難所に目を見はり、わが治政最初の仕事としてここに橋をかけ、交通の便をはかろうと決意し、之を命じた。家老達は国防の要害を失うことをおそれ、思いとどまるよう申し上げたが、公は「国の安危は政事のよし悪しにあるのであって、山や河が険そかどうかによるものでない」とて之をうけつけず、御馬廻役笹井七兵ェ正房を派遣して現地を調査させた。

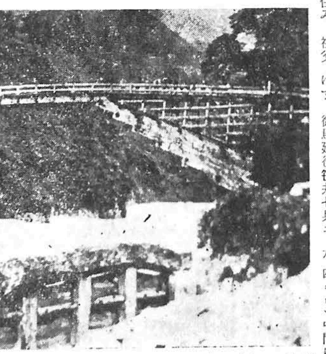
笹井正房は加賀藩切っての智恵者といわれ、黒部川沿岸一帯を踏査し、上流の相本村という所にはねばしを作る案を答申した。よって正房を外作事奉行に抜てきし、橋を築造させた。

正房は類例のない設計工法を工夫考案し、長さ三十三間（六十米）、中間に橋脚のないはね橋を完成した。施工に当っても橋台の岩石を切り取るのに堅くて容易ではないので、薪を岩の上で終夜燃やして翌朝水をかけ、石を切りやすくしたり長すぎたかすがいをねじらせて寸法を合わせたり、色々の逸話が残っている。

相本の橋は寛文二年（二九七年前）完成し、綱紀は之を「愛本橋」と名づけた。これによってはじめて三日市から愛本橋を経て泊に至る新街道が作られ、以後之を上街道（又は夏往来）と称し、入善街道は下街道（又は冬往来）と称した。

下街道は約四里六町（一六・四キロ）中間に入膳村、横山村が相宿（あいじゆく）となって宿場御用をつとめていた上街道五里二十一町（二二キロ）で参勤交代や一般旅人のために少くとも二ヶ所の宿場が必要であった。

寛文三年（二九六年前）舟見と浦山を宿場と定められ、ここにはじめて舟見宿が誕生し、町並みができたのである。



（写真は昔の愛本橋）

農事メモ

たまねぎの作り方

入善農業改良普及所

たまねぎは必需蔬菜として、また水稲裏作作物として町の適産蔬菜の一つである。

昨年一ケ年の県内市場のたまねぎ取扱量は県内産二一七トン、県外産三、三〇〇トンで、県内産は僅か六・四%に過ぎない。

これらを総合して考えてみても、もっと栽培面積を増してよい蔬菜である。

たまねぎの栽培上、最も重要なことは定植期と苗の大きさの関係である。小苗や遅植えすれば、積雪中に消滅するものが多く球も小さい。反対に大苗や早植えすれば苔立が多くなる。

△定植期▽

九月上旬播種したものを十一月上旬定植する。

△苗の大きさ▽

六〇日苗で直経七～八粍長さ二七～三〇糎、一〇〇本の重さ五五〇～六〇〇瓦の苗がよい。

試験の結果、十一月十日植えの収量一〇〇とした場合、十一月二十日植え九〇、十一月三十日植え六八の割合である。

△整　地▽

圃場は根張りよく、翌年五月にはある程度土壌が湿気を保ち、六月は乾く処がよい。このため出来得れば肥沃な夏蔬菜跡がよいが水稲跡でもよい。水稲跡の場合は稲刈直後全耕して土壌の風化を図るとともに、堆厩肥を増施して地力の培養を図ることが肝要である。

また、酸性に弱い作物であるから耕起の際、石灰を一〇アール当り八〇瓩施す。

畦巾は一米三〇、内溝三〇糎とし、苗は一五糎株間の六条植えとする。苗の所要量一平方米三〇本ぐらい。

△肥　料▽

蔬菜跡・水稲跡により多少違うが、水稲跡を標準にすると一〇アール当り

・元肥　堆厩肥二、〇〇〇瓩・石N五〇瓩・鶏糞一二〇瓩・過石二〇瓩・熔燐六〇瓩・塩加一二瓩・硫安一〇瓩

・追肥　硫安五〇瓩・塩加二八瓩を翌年三月二十日頃より五月十日頃までに十～十五日ごとに四、五回にわけて施す。

三要素成分量は

N　三〇瓩

P　二〇瓩

K　三〇瓩

△定植・除草▽

植付けは三糎ぐらいの深さに植える。植付後活着まで十日間ぐらい要し、活着したら直ぐ雑草防止に「クロロIPC」一〇アール当り三〇〇瓦を水一〇〇～一五〇立に溶して噴霧機で畦の全面に撒布し、切藁覆をして、雨で地表面のたたかれるのを防ぐ。

△管　理▽

たまねぎは冬季生育しないように見えるが、根は僅かながらも発育しており、雪融けと同時に根が伸び、その後に球の肥大が始まる。ゆえに、肥料は根の伸びる頃より相当量要するから、早目に追肥を施す。また圃場の乾燥を防ぐため、春先腐熟堆肥を表面に施し、覆土すると球の太りが非常によい。

△病　害▽

四月に入って温度が高くなり始めるころから、葉が赤茶色になって枯れてくる「ベト病」が発生するから、ダイセン水和剤三〇瓦を水一〇立（展着剤加用）に溶し、一平方米当り一・五デシリットル噴霧して防ぐ。

『タマネギ』入荷

このほど図書館に新着した蔬菜生産技術書です。著者は大阪府立大学教授今津正先生。内容は品種・栽培・各栽培型とその実例等。

町県民税について

税務課

町県民税は均等割と所得割とからなる町民税と県民税の略称です。この税は他の税のように事業収益に対し、あるいは土地や家屋を購入することによって課されるものではなく、町民であり、県民であることから町や県の行政を行うに必要な経費を分相応に負担していただく税なのです。

税のしるべ

以前は主として一家の世帯主を対象にして戸数割という形で課されましたが現在は成年者で所得のある個人が対象となっています。

昭和三十四年度町税調定額九〇、〇五八千円の三三%に当る二九、六九二千円は皆さんに納税して戴きます町民税で、町税としてはこれに固定資産税と共に重要な税です。

◇納税義務者

所得のある個人を中心に法人など加えて納税義務者とします。

①町内に生活の本拠である住所をもっている個人（前年に所得のなかった人と生活扶助者は除かれる）

②町内に住所がないが、家屋敷、事業所等のどれかをもっている個人

③町内に事業所等をもつ法人や代表者のある社財法団などが納税義務者です。

◇非課税の範囲

①町県民税は原則として不具者、未成年者、老年者、未亡人には課されません。しかし前年に十三万円以上の所得があった場合、またこれに拘わらず生計を一にする家業専従者がある場合課税されます。同居の妻には均等割が課されませんが、夫が納税義務者でないとき課されます。

②国・都道府県・市町村・専売公社・国鉄・学校宗教法人・労働組合および公務員の組合その他の特定の団体は非課税です。

◇税　率（法人を除く）

①均等割　市町村の人口段階で異なりますが、本町では町民税均等割三〇〇円県民税均等割一〇〇円となっています。

②所得割　所得割の課税方式には、五つの方式がありますが本町の場合は、前年の総所得金額から基礎控除額を差引いた金額に所得段階に応ずる税率を乗じ、さらに扶養親族等一人につき二〇〇円の税額を控除して町民税の所得割額を算定しています。これに県から割当てられた県民税を割振って、町県民税の年税額を決定しています。

よく同所得者の市町村間の負担不均衡が問題となりますが、これはそれぞれの市町村により学校道路等住民のためにしなければならない事業量に違いがあり、こうした財政関係から負担の軽重が生ずるわけです。

◇賦課と徴収

①この税の納税義務が発生する期日（賦課期日）は一月一日です。一月一日現在で町内に住所、家屋敷、事業所等のうちどれかをもっていればその日以後、ほかの市町村へ移っても本町に納税義務があります。

②納期は毎年六月・八月・十月・一月の四期に定められ、ただ均等割だけの場合は六月一回に納めることになっています。

③徴収は普通徴収と特別徴収によって行います。普通徴収は徴税令書等を交付し納期ごとに徴収する方法、特別徴収は給与所得者を対象に、六月より翌年三月まで税額の十分の一を毎月給与支払の際徴収する方法をいいます。

◇前　納

町県民税は納税者の希望により税額を一度に納めることができます。また二・三・四期分を前納することもできます。前納者には一定の報奨金が交付されます。その額は前納税額の百分の一に、いく月まえに前納したかを算え、その月数を乗じた額を報奨金とします。もし町県民税だけ前納しても、ほかに未納税金があった場合交付されません。

各河川が断水!!

北電発電所の修理工事のため、町内の全河水が断水します。

11月5日から14日まで

農地交換分合事務の促進なる

上原・小摺戸地区の登記完了

（農業委員会）

昭和二十七年度から昭和三十年度までの間に、各地区で実施した農地交換分合事業の登記事務を急いでいたが、この程上原地区と小摺戸地区が完了する運びとなった。

上原地区は昭和二十七、八年の二ケ年で上野全地域と道市地域を、又小摺戸地区は昭和二十七年から三十年までの四ケ年において旧小摺戸村全地域をそれぞれ実施したもので、移動反別は各地区とも約一割以上に達している。

これらは交換分合実施以後四、五年を経過しているために計画当初の土地に異動の生じたもの、又相続の要するものなどがあって、著しく能率を悪くしている実状から、町では今春特別に専従職員を農業委員会に二名配し、更に臨時職員を雇い交換分合事務の促進にのり出したわけである。現在この登記の未整理地区（新屋・入善・青木・椚山）も昭和三十六年度迄にはおよそ完了するものと思われる。尚、上原、小摺戸両地区の交換分合を実施した者へは（さきに権利書の交付した者を除く）近く権利書をお渡しすることが出来るが、不審なところや、交換分合による権利移転関係について不明なところがあれば遠慮なく問い合わせるよう係では望んでいる。

福祉年金

申請件数は一、〇六七件

9月26日現在調

九月一日より福祉年金の受給申込みを受付けております。

福祉年金の受給該当者の方で、未だ申請していない方は早急に役場民生課へ申請手続きをして下さい。

おな、九月二十六日現在で、各地区別の申請者数は次のとおりであります。

地区別申請数調

地区名	老令	母子	障害
入善	119	9	5
上原	130	2	2
青木	89	9	—
飯野	191	19	3
小摺戸	75	4	1
新屋	82	2	1
椚山	79	1	2
横山	73	7	2
舟見	85	12	7
野中	47	5	4
計	970	70	27

◁恒例の農産物品評会が近い▷

例年開催している町下一円の農産物品評会は、今年も11月10日頃開催される予定です。

農家の方は、こぞって出品されるよう今から栽培管理に、あるいは考案に十分心して下さい。

（農業教育振興会入善支部）

（国保）

修学中の者は届出を

国民健康保険法施行規則第五条の規定により、他町村の区域内に住所を有する修学者の方は、学校名、所在地、修学年限、在学年限を記載した届出書を提出しなければならないことになっています。

該当者の方でまだ届出のない方は、至急町保険係まで印鑑持参のうえ届出下さい。

地区の動き

"真実の記事に世論がこだまする"（新聞週間）

野中消防屯所の新築

合併により屯所を失った野中地区消防団では、相つぐ火災に消火施設の重要さを痛感して、此度整地や基礎等団員の労力奉仕により二十四万円で拾四坪の屯所を新築し、入善の三号車を備えた。なお、地区の大面要造氏の寄附により「サイレン」を取り付ける等防火に万全を期している。

名実共に村作りセンター

元新屋村役場を改造し地区農業センターが生れた。稲作相談や福祉年金など苦情相談所の観がある。町駐在員、保健婦、農協指導部、農共済、食検の駐在員が常駐。区長会など各種団体の諸会合場にもなる。

立派な国旗掲揚塔

小摺戸小学校の国旗掲揚塔が竣工した。工費は一五万円、南保設計士がデザインしたモダンなもの。

農協長、地区体協会長の寺林幸作氏の寄贈による。氏の日頃の持論である"明るい地域づくり"を願って作られた。

テトラポット

吉原海岸に災害助成事業として三年がかりで、写真のような三本足のテトラポットが三、二六八個投入される。今年は現地吉原海岸で製作され、一個四屯の重さで約一万円かかる。浪害の激しいこの地の試みとして成果は注視されている。

西入善駅の取付け道路

この道路は、町道東狐五十里線より西入善駅前の取付け道路で、延長一五八・〇八米。巾員五・五米。工費は四七万円。滝本組の請負で、このほど竣工した。

なお、西入善信号所の駅昇格は、今月十日頃国鉄の理事会で決定される予定。町では、駅昇格により旅客扱業務が開始される日の早期実現に懸命である。

舟見の発展は観光で

観光協会の新発足をきっかけにスキー場温泉試堀などに力こぶ

観光にゆう誌

この舟見の町は、耕地は僅かの二〇〇ヘクタールで、全面積の二〇%に過ぎなく、山林のみが生産手段であると云ってもよい。

本紙〝入善風土記〟は三回にわたって、地理的歴史的な考察について、その全貌を述べてきた。確かに、このまちは山裾の高台地帯にあって、大消費都市の近傍なら、さしあたり別邸地帯になるところである。閑静な小じんまりとした黒東の小京都の感じを多分にもっている。

面積の八割を占める山林地は、その森林生産の開発は別として、小規模ながら観光資源に富み、いまこの町は住民をあげて「観光ふなみ」として生くべく、あれこれとその計画に大わらわである。

▽展望台地としての狐平・神主山

▽ハイキング・リクレエーション又は大衆約場向きの谷江の堤

▽日帰りできる初心者向きのゲレデースキー場に適した神主山を中心としたオコ谷附近

▽この山間地一円は、奉はタケノコ・ゼンマイ・ワラビ、秋はクリ・キノコなど山菜とりに、今も賑わっている。

▽これらの行楽者が一日の疲れと汗をいやすために舟川の畔に舟見鉱泉が保ちたいものです。

▽眼は心の窓〟とかいわれ、いつも美しく、良い眼であるため、遺伝することもあります。

▽無意識に手くらがりで字を書いたりする

▽動植の図鑑等を青地に緑の文字など同系色が重なると読み難くい

▽女の子に多いのは前髪が下り、光線をさえぎっているので眼前がちらつく

▽子供に多いのは、本をあるが、晴雨の判断に迷う矢張の際は大会本部の教育委員会に連絡する。なお、こんど新しく作られた町長杯は総合優勝チームに贈られる。高さ一尺五寸、口径八寸のデラックスなものである。

（写真は昨年の町体開会式）

▽投てき審判員　土居　三郎
▽計時員　金森　友久
井林　耕栄
曳田　利光
五十里満義
舟川　友良
松田　信一
道又　長治
長谷　朋良
▽発走員

▽周回記録員
▽場内司令
▽女子監督

当日の入場券（百円）の希望の方は、入小の長谷まで。

▽跳躍審判員　若狭　親吉
福沢　忠正
野坂宗兵衛
上田政信

なお、町からの大会役員は下記の通りである。

▽総務　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽競技　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽審判　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽記録　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽庶務　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽会計　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽渉外　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽会場　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽用具　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽招待　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽接待　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽宣伝　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽救護　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽交通　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

▽会長　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

町体に町長杯ができます

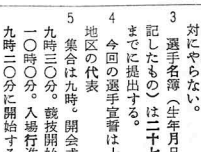
実行委員会で役員など決まる

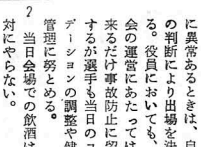
十一月三日の町民体育大会に備えて、一日午后一時中央公民館で各地区・団体の代表者約五〇名が参集して第二回町体の実行委員会が開かれた。

米沢町長の挨拶があって経過報告に引続き開催期日の十一月三日及び会場の入善小学校々庭を確認し、さきに町体協理事会で決定している競技種目や大会の経費、賞品などを協議し、次の大会役員を決めた。

会長　米沢　町長
副会長　巖長、助役、教育委員長、区長会連絡協議会長
委員長　清田　清一
委員　連青団長、連婦会長、体協理事長
社会体育指導員

尚大会運営の細部要項は町体協理事会または町体役員会を開催して協議決定されるが、この実行委員会で各委員の意見を取り入れ、次の事項を申し合せた。





1 出場する選手は必ず準備運動を励行し若し身体に異常あるときは、自己の判断により出場を決める。役員においても、大会の運営にあたっては出来るだけ事故防止に留意するが選手も当日のコンデーションの調整や健康管理に努とめる。

2 当日会場での飲酒は絶対にやらない。

3 選手名簿（生年月日を記したもの）は二十七日までに提出する。

4 今回の選手宣誓は上原地区の代表

5 集合は九時。開会式は九時三〇分。競技開始は一〇時〇分。入場行進は九時二〇分に開始する。入場の順序は①野中、②入善、③們山、④新屋⑤小摺戸、⑥飯野、⑦横山⑧青木、⑨上原、⑩舟見

6 各地区の色別は
紫赤白緑桃茶黄青
善山木山原野戸屋中見
入横青們上飯小新野舟

7 小雨決行、雨天順延で

1955 NHK

町からも審判員

ドイツの男女両チームが来日して、秋の陸上界は賑わっている。女子がチームで来るのが今回が初めて海外遠征にも、国際試合にもあまり恵れない日本の女子陣にとっては大きな刺激である。八〇米障害（女子）一〇秒六の世界記録をもつコッツや百米（男子）一〇秒二の最高記録を出したゲルマーなど、

21日陸上日独富山大会

そのスピード感のある柔らかいフォームは見もので

あるぞ。

見落しされる近視の原因

10月10日眼の愛護デーです

一般に近視の度が進むのは、最もおそい人でも二五才までで、遺伝による人は三〇才過ぎても度が進むといわれております。

近視というのは、外部からの影響に強く左右されますが、また両親が近視であるため、遺伝することもあります。

日本人は諸外国人に比べ割合、視力が良く、平均一・二といわれておりますが一方では眼鏡をかけた人も少くありません。たとえば戦前の大学生は約六〇%が近視で眼鏡をかけていたそうです。現在は約四〇%ということですが、最近またふえる傾向にあるといわれております。

近視というのは、外部からの光線を逆にしている

▽うつぶせで本を読むと

▽案外眼が本に近よりすぎます

▽勉強の時の姿勢が悪い

▽ゆれる車の中で、ちいさな字を読みふける人が多い

▽不思議

と、近視にならないのが

ではどうして近視になるのか、近視になる原因をあげてみます。

（写真公報より）

赤い羽根で困った人を助けましょう

共同募金

10月1日～12月31日まで

みんなで築く老後のしあわせ

敬老会

としよりの日は九月十五日とされます。今後各地で行なわれます敬老会には会員御出席下さるよう御招待します。

敬老会は町が開催しますが、各地区の事情により地元の社会福祉協議会や農協、婦人会その他の団体にお願いして実施して居りますから開催の日時などはその案内されます。

社会福祉へ寄附

七月以来、次の方々が入善町社会福祉事業の資金として御寄附なさいました。

厚く御礼申し上げます。

二〇〇円　板谷　光治
米田　静雄
五〇〇円　鳴原　権作
一〇〇円　柚木　和民
一〇〇円　稲場恵美子

なお入善中学の高島好子さんはこんどの水害に見舞品を贈られました。

山と積まれた農協倉庫

近年、とどしど実施された土地改良によるため、連続豊年により問山農協の倉庫は産米で溢ぶる。その収容に汗だくである。この倉庫は三十一年七月の竣工で八千俵の収容能力であるのにもう一万五千俵を突破している。また、問山農協では、附近にさきがけて有線放送施設を実施したが今年は柱の立てかえを行う。

舟見商店街のお化粧

〝観光ふなみ〟を目ざす商店街は、さきに蛍光灯の建設で明るいまちにしたが、この舗装が計画され、工費二〇万円の路肩工事も終り、立派なアスファルト路のおめみえも真近い。

児童に慈しみ愛てる心

横山小学校のPTAでは児童の荒さぶ心をわづかでも和げ、生物を慈しみめる心を育くむために立派な小鳥かごを学校に贈った。水や餌を与える時の児童の眼は美しく澄みきって、なにものにもかえ難く尊い。

木ノ根舟見バス路線

青木地区では農協が主軸となり、木ノ根―小摺戸―新屋―舟見を継ぐバス路線を計画。将来西入善駅起点の青木縦断バスの期成同盟会を組織して、その実現に奔命である。写真はこの路線まで完成した町道上田上飯野線

町道上町君島線の舗装

この新町建設事業のモデル道路は上町から入中通学道路を結ぶ延長九四四米、巾員十五米の歩車道の区分のある入善地区を横断する将来のメーンストリートである。七月より舗装の準備工事が進められ、十二月中旬までに日本海建工KKにより工費三八五万円で延長二九〇米舗装される。全線完成は三六年の予定。

〝がんばる力をやしなおう〟県民所得運動目標　地区の動き

全国交通安全運動　道路の横断は左右をよくみて……入善警察署

この運動は、道路を利用するすべての者に対し交通道徳の高揚をうながし、正しい交通の実践と、関係者による、より良い交通環境の実現を期し、交通の安全と円滑をはかるのが目的である。

「酔ばらいのオートバイ運転から落ち即死」「坊や、飛び出してはたのです。

そこでA君はボールを追って堀のところ迄来たところ、オート三輪車が来るのを見てたちどまり通るのを待ったが、オート三輪車の通ったすぐ後を左右を見ずに走り出したため、オート三輪車の後から続いて来た自動車に跳ねられ重傷を負ったのです。この事故で考えられることは

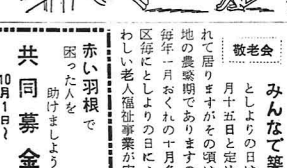
一　道路を横切るときは左右を良く確めること

2　自動車のすぐ前や後を横切らないこと

この事故のように自動車ら、交通の安全を図るため、毎日の新聞に悲惨な交通事故が報ぜられている。

入善署管内においても事故二七件発生し、傷者二六名死者二名の多くの不幸な人が出ている。

管内であった例である、小学一年生のA君、B君、C君の三名が広場で野球をやって遊んでいた。A君が投げたボールをB君がバットで打ったところホームランとなり、道を越して道路の向う側に飛んで行ったのです。



◆ストップ◆
「人間ってどうしてこう命をそまつにするのだろう」

ひと　起し一千万

十月の投網期をまえにてんてこ舞いの吉原浦大謀網組

不振にあえぐ沿岸漁業界にあって、ひとり吉原浦大謀網組は部落ぐるみの生産組合方式により、昭和三〇年の初投網以来、漁具の改良、仕様の工夫に年を追って努力を重ね、組代表者船平松久氏を中核として、四〇名の従事者は一丸となり町水産業界の与望を全身にうけ、沿岸漁業衰退の時流に棹している。

投網完了日は一〇月一五日に予定し、漁期切り上げの二月末日までには、フクラギ、ブリ、その他の雑魚約一、〇〇〇屯、金額にして約一一〇〇万円の水揚をかけて、投網準備にねる間もなく励んでいる。

定置漁業県である県内の他の定置よりは規模において中型であるが、特筆すべきことは、その資本装備が部落ぐるみからなっていることである。

従事者の全部が地先の漁民であり、地元の漁業協同組合員であって、所謂やん、衆の気風が全々見られなくまことに民主的である。

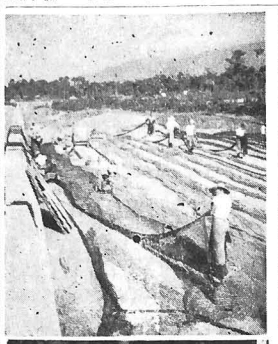
劇職の県漁連常任副会長であるため不在がちの船平氏を扶ける浜西、車、森、大野の四氏の船頭級は舵とりも鮮かに、自身もタールだらけの両手で網針を持ちまた、早朝の網起し作業には向う鉢巻で陣頭に立つ向う鼻の強い漁民魂の持主でこの四氏の推進力も割愛できない。

なお、この吉原大謀網漁場は歴史も古く、明治初年ころの甚平のバアバ事件で中絶し、明治四二年に新川水産株式会社（代表者室子次郎氏）によって大型定置（従事者一〇〇名）として操業したが天災により一、二年で解体の憂目をみた。

その後、再び中絶されていたが昭和二五年から五年間、長老の意見をただし試験漁場として小型定置が操業された。これが、現在の大謀網の母胎である。

漁民の渇望して止まないことは船入れ間の漁港施設がないため漁場に対して充分な網が建られず、毎年六百万ないし一千万円のわずかな漁獲物ですら全部生地港で水揚げしなければならないことである。

いまは、三屯捲の動力ウイチンで起し舟（四隻）の揚陸をなしているが、ある程度の波浪があるときは出船できなく、このため建網流失の憂き目をみている。



県漁連の副会長、吉原漁協組合長、大謀網組の代表者である船平松久氏は、次のように、町の水産業に対しての抱負を述べている。

「沿岸漁業は濶渇だとよく云われる。確かに資源は減少の途上にあるが、それは一般的な見方であって、まだまだ未開発の魚田が残っている。

従来の政策は沿岸から沖合、沖合から遠洋へと漁場を展開することによりその生産力の増大を図り、経営の拡大発展をスローガンにして来たが、最近の国際的な環境は、このような漁場展開に支障を来たし、近時、沿岸漁場へ舞戻る機運にある。

また、従前の漁業の発展は主に水産物の増産によってなされたが、水産物の需給関係の観点から今後の政策の基調は魚（漁獲量）中心の施策から、漁民、漁村を中心とする施策へ重点が向けられている。

この漁村、漁民の定義は大へん難しい言葉であるが今後は漁業協同組合員の資格を引上げて、漁業を主たる収入とする層となし、兼業漁家層については、沖合遠洋漁業への従事者に向けるか、また、他産業へ転出させる方途を講ずべきである。

次に、強調したいことは「浮魚」を再び漁業権化して、沿岸漁業専用漁場を設定すべきである。即ち、「根付け魚」を主業とし「浮き魚」を副業とした経営体様に方向づけることである。そのために魚族のアパート魚巣を設置し、魚族の増殖を図り、また必然的に発生する藻貝類の浅海増殖事業を行えば夏枯れ時期の収入源にすることができる。

なお、投入するブロックをテトラポットかセメントブロック（六面窓）をもちい積重ねれば、波切りの捨石にもなって一石三鳥をねらうことになる。

（写真　上は建網の支度　下は網倉庫の中での網仕立）

一石三鳥の魚床の投入

カメラ放談

ながれ・たかし（3）

新しい機構について

このごろはカメラの機構も日進月歩の進歩ぶりでどんな最新型も二、三ヵ月たてば旧型になってしまうほどだから流行にはとても追いつけないのがわれわれの実状だ。

しかし、そんなことには心配する必要がさらさらないことを強調しておこう。

どんなに便利な機構にも必ずそれに付随した欠点がついてまわるからだ。

例えば今流行の電気露出計の内蔵。なるほどこれがあると露出の決定が大へん楽で、調子のムラがなくなることは事実だ。だがこれも使い方を究めないと雪景色の中で人物をとれば顔がまっ黒になり、暗い風景の中に電光や太陽光線が一部に入ると全体の露出が不足になりやすい。

これからはズームレンズの時代に入るといわれ、新製品もポツポツ出はじめた。

映画やテレビで撮影中一本のレンズで自由自在に焦点距離が変り、ロング（遠写）になったりアップ（大写し）になったりする器用な描写はスーマーによるものだ。あれは十数枚で複雑に構成されているレンズ群の中の一部を前後に移動する方式だが、そうは一口にいうものの技術的には大へん問題が多く、レンズの移動によりピントのきれこみが落ちるとか、いろいろの収差が出るなど欠陥の解決にはまだまだ時間がかゝる上、図体が大へん大きなものになり、値段もバカ高いからまだまだ飛付かない方が安全だ。一眼レフの発達で自動絞りも出てきたが、これとて便利な反面　不便も多いのは事実だ。

というわけでこのカメラに関しては現在のところ〝万能〟というものはない。しかし、これを実用上〝万能的〟に使う方法がある。工夫と経験でムリに高級、高価なものを買わなくても充分よい写真ができるものだ。

広報クイズ

町民の皆さんに愛され親まれる町報にしたいと思い本号から、〝広報クイズ〟を載せることにしました。

▲応募規定▼

1　回答は官製はがきでご応募下さい。

2　一人で何枚も応募してもかまいません。

3　住所・氏名・年令・職業をはっきり書いて下さい。

4　締切　十月三十一日（土）まで必着のこと。

5　宛先　入善町役場内　町報編集委員会宛

6　賞金　三千円。正解者が多数の場合は、抽せんで十名を当選者とし、賞金を等分します。

7　発表　本紙十一月号

（官製はがき）

日本国憲法第三十条には、国民は法律の定めるところにより、□□の□□を負うことを定めています。

私たちの町や県をよくするための町県民税は均□□と□□割からなっています。

□□期日は一月一日です。納期は毎年□月□月、□月、□月の□回です。

前納した場合には前納税額の□分の一に前納月数をかけた□□□が交付されます。

（住所　　）（氏名　　）（年令　　）（職業　　）

（ヒント）　本紙の〝税のしるべ〟をご覧下さい。

青少年の体育向上めざし

10月17日町民相撲大会

大入善町の発足を記念し青少年の体位の向上と町アマ相撲界の振興を指標に開催される町民相撲大会も、今年で第六回を迎える。

ことしは、新たに舟見、野中校下を加え、例年以上に白熱戦が演ぜられることが予想される。

なお、主催の町相撲協会（会長城崎将雄氏）では、試合用の相撲まわしを新調するなど、いまからその演出に大車輪である。

◇大会実施要領

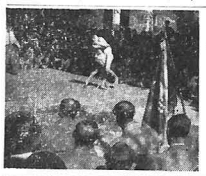
期日　10月17日午后1時

会場　中央公民館前広場

試合方法

小学校、中学校、青年一般の三部門に分れ、団体戦、個人戦が行われる。

団体戦はリーグ戦、小学校はトーナメント・リーグ戦で、リーグ別は次のとおり



（Aリーグ）（Bリーグ）

中原屋戸山　木山善見野

摺

野上新小椚　青横入舟飯

今までの優勝者

◇第一回大会（29年）

・団体　入善　小学校

入善　中学校

入善　校下

・個人　入小　野島昭三

入中　浜西信孝

入善　大角秀尚

◇第二回大会（30年）

・団体　飯野　小学校

入善　中学校

上原　校下

・個人　入小　大島修

飯中　池田邦夫

新屋　寺崎義尚

◇第三回大会（31年）

・団体　小摺戸小学校

飯野　中学校

上原　校下

・個人　飯小　池田光雄

黒東中　白又勇

横山　野口三佐男

◇第四回大会（32年）

・団体　飯野　小学校

黒東　中学校

・個人　上小　福島潔

上青中　柏原進

◇第五回大会（33年）

・団体　入善　小学校

飯野　中学校

・個人　飯小　高畠

上青(3)奈良部秀夫

同(2)野沢昭義

飯中(1)伊野繁治

子供のなまへ

戦後の民主化で、あらゆるものに個人の自由が保証されたが、唯だ一つ本人の自由にならないものがある。氏名である。氏には先祖の亡霊が、名には親の権威がのしかかっていて、子供は一生それにしばられる。

天皇も、親も、天照大神も、過去の権威という権威が失われた世の中に、これだけ古墳のように残っていて、いかなる革新論者も改めようとしない。しかし、自分の氏名に心から満足している人が、はたして幾人あるだろう。

名は体を表わすという。名前を聞けば、その人の容貌・風采・性格にいたるまで、おぼろげなイメージができ上る。そう喝破したのは徒然草の兼好法師であった。実際にその人に会ってみると、そのイメージが当ることもあり、当らぬこともある、とも彼はいう。これはそのどちらかに違ないが、名前はたんなる符号ではない。平岡公威では曲もないが、三島由紀夫となれば浪漫的な香りを帯びてくる。「進」などという名は子供の時はかわいらしくてよいが、会ってみたらヒゲっ面の大男だったというのではナンセンスだ。反対に「吉右衛門」「善兵衛」などという名は、年寄りくさくてがんぜない児童にはふさわしくない。カメ・トラクマなどと動物の名をつけられた婦人もいるが、「お熊さん」「お虎さん」では美人という感じは出て来ない。

子供の成人式の贈り物にあらためて自分の名前を自由に選ぶ権利を与えたらいかがであらう。

秋は出産のシーズン。生れた子の命名に当っては、子供から怨まれぬよう、心すべきことである。

（〝朝日ジャーナル〟より）

讀書の秋です

図書館は利用が生命であります。収集された資料を書庫に置くだけでは、図書館の目的の半分も達せられないのです。

此の収集された資料を地域社会の住民の生活に、教養に、リクレーションにお役に立ってこそ始めて図書館の最終目的が果されるのです。入善図書館では、貸出文庫として、一般に親しまれる大衆小説を、主に軽い内容の図書をそろえて多くの人に手軽に御利用してもらえるように配慮致し、貸出期間を制限しながらも利用者の御家族の方にも読んでもらうように便乗読書を認めています。

一方、概して大衆性の乏しいもので長くおかないと読めない図書、特に農業図書などの基礎的なものはなるべく期間を延ばしています。

最近試みとして、参考書の整備と、地域社会の実状に即した産業図書の充実を図っております。

次に、図書館の利用方法を挙げます。

1　館内閲覧

図書館の蔵書を館内で、自由に読書、または資料蒐集する

2　館外貸出

図書を持ち帰って自宅で読んだり調査研究をする

3　貸出文庫

図書館え来るにも遠くて来れない人や職場又は団体に、一度に多数の図書を貸出す

貸出文庫は、貸出期間一ヶ月又は半ヶ月とし、会社・工場・各団体の責任者から申請があった場合一函三十冊宛貸出しをします。

読書週間（10月27日～11月9日）

「ホホ……ママお勉強だね」

「うん、とりあげたぼくのマンガよんでるよ」

＝新着図書案内＝

書名	著者名
編集ハンドブック	デザイン編集室
春・夏・秋・冬	外村繁
ある婦人記者の記録	高村暢児
人を知る法	近藤信緒
富との闘い	武田桂二郎
あなたの老後年金	朝日新聞社
ビジネスに役立つ考え方	上野一郎
若い娘・若い妻・若い母のために	丸岡秀子
特派員五年	大森実
実践商売のコツ金儲けのコツ	中村竹二
売場のサービス	平沢恂
沖縄からの報告	瀬長亀次郎
ヨーロッパの苦悩	小幡操
忘れぬ山	串田孫一
文部省と日教組	永井道雄
新家庭教育読本	石山脩平

〝町報〟のほしい方に

みなさんの家庭でも、どなたか町外に働きにいっている方があると思います。遠方にいると郷里のことをとかく知りたいものです。

係りでは、そのため「入善町報」をお届けする計画をたてています。もし御希望がございましたら、住所氏名をはっきりお書きのうえ広報係までお知らせ下さい。